業務用 マイコン炊飯ジャー保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。この商品は持ち込み修理対象商品ですので、郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様負担となります。

型　名	NS-QC36	修理メモ
※お客様	お名前　　電話番号	
※お客様	ご住所　〒	
※お買い上げ日 年　月　日	※販売店名・住所・電話番号	
保証期間 お買い上げ日より **本体1年**		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

1. ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
   （ロ）お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   （ハ）火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
   （ニ）車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
   （ホ）本書のご提示がない場合。
   （ヘ）本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
   （ト）消耗品などの交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511　大阪市北区天満1丁目20番5号　　電話（06）6356-2451

愛情点検　**長年ご使用のマイコン炊飯ジャーの点検を！**

こんな症状はありませんか	ご使用中止
●ご使用中、コード・差込みプラグが異常に熱くなる ●焦げくさいにおいがする ●製品の一部に割れ・がたつき・ゆるみがある ●その他の異常や故障がある	こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、使用を中止し、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

NS-QC型　ⒻⒺⒹ

NS-QC

ZOJIRUSHI

業務用

マイコン炊飯ジャー 極め炊き®

型名 NS-QC36 型 3.6Lサイズ

取扱説明書

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

保証書つき

もくじ

お使いになる前に

安全上のご注意…… 2
お願い…… 4
　なべについて…… 4
各部のなまえと扱い方…… 5
設置方法…… 7
時刻の合わせ方…… 8
報知の種類と切りかえ方…… 8
おいしいご飯のコツ…… 9

使い方

ご飯を炊く
　基本的な炊き方…… 11
　いろいろなご飯を炊く…… 14
　　炊き上がりまでの時間の目安…… 14
保温する…… 15
予約してご飯を炊く
　タイマー予約炊飯…… 16

お手入れ

お手入れ…… 18

困ったときに

故障かなと思ったとき…… 20
こんな表示をしたとき…… 22
部品の交換・購入について……22
アフターサービス…… 22
お客様ご相談窓口…… 23
仕様…… 23
保証書……裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。
⚠注意	軽傷または家屋･家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

⚠ 警 告

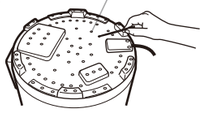
改造はしない。また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
分解禁止
火災･感電･けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

蒸気口に手や顔を近づけない
接触禁止
やけどをすることがあります。
特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない
ぬれ手禁止
感電･けがをすることがあります。

水につけたり、水をかけたりしない
本体内部にも水を入れない
水ぬれ禁止
ショート･感電の恐れがあります。

本体底部の穴やすき間にピンや針金および金属物などの異物を入れない
禁止
感電･異常動作してけがをすることがあります。



子供だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない
やけど･感電･けがをする恐れがあります。

取扱説明書に記載の炊飯・保温以外の用途に使わない
- 食材をポリ袋などに入れて加熱する料理
- クッキングシート･アルミ箔･ラップフィルムなどを使った料理や蒸し物

蒸気経路などが詰まる原因になります。

炊飯中は絶対に外ぶたを開けたり移動させない
やけどをする恐れがあります。

コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
禁止
感電･ショート･発火の原因になります。

コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災･感電の原因になります。

交流100V以外では使用しない
火災･感電の原因になります。

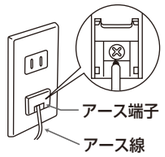
差込みプラグに蒸気を当てない
コンセントに差した差込みプラグに蒸気を当てるとショート･発火の原因になります。

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
必ず実施
感電･ショート･発煙･発火の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の根元にほこりが付着している場合は、よくふく
火災の原因になります。

アースを確実に取りつける
アースを確実に取りつける
故障中や漏電のときに感電する恐れがあります。
アースの取りつけは、販売店にご相談ください。



●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

⃠	してはいけない「禁止」内容です。
❗	実行しなければならない「指示」内容です。

⚠ 警 告

異常・故障時には直ちに使用を中止する　そのまま使用すると発煙･発火･感電･けがに至る恐れがあります。
必ず実施
〈異常・故障例〉
- 差込みプラグ･コードが異常に熱くなる
- コードに傷がついたり、触れると通電したりしなかったりする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- 本体から煙が出たり、焦げくさいにおいがする
- 本体から煙が割れたり、ゆるみやがたつきがある　など

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

⚠ 注 意

使用中や使用直後は、高温部に触れない
また外ぶたを開けるときの蒸気、ご飯をほぐすときには、手がなべなどに当たらないように注意する
接触禁止
やけどの原因になります。

本体を持ち運ぶときはフックレバーに触れたり、ハンドルを持って持ち運ばない
また強い衝撃を与えない
禁止
外ぶたが開いて、けが･やけどをすることがあります。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない
火災の原因になります。

スライド式テーブルでは使わない
スライド式テーブルが破損して炊飯ジャーが落下し、けが･やけどの原因になります。

専用なべ以外は使用しない
なべが過熱したり、異常動作の原因になります。

外ぶたは重いため、外ぶたが閉まるとき、指を挟み込まない
禁止
けがの原因になります。

水のかかるところや、火気の近くでは使用しない
感電･漏電･変形の原因になります。

壁や家具の近くで使わない
キッチン用収納棚などで使うときは、中に蒸気がこもらないようにする
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色･変形の原因になります。

本体底部の穴をふさぐような敷物（紙・布・じゅうたん・ビニール袋・アルミシートなど）の上で使用しない
故障の原因になります。

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く
プラグを抜く
けが･やけど･絶縁劣化による感電･漏電火災の原因になります。

お手入れは冷めてから行う
必ず実施
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

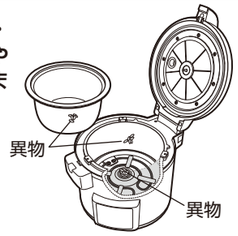
差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く
感電･ショートして発火することがあります。

お願い

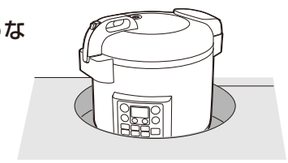
外ぶたの上（特に蒸気口）には、ふきんなどをかけない
本体や外ぶたなどの変形・変色・ひび割れの原因になります。

なべに傷がつくような器具を入れない
なべに傷がついたり、うまく炊けない原因になります。

なべ外側・本体内側・ヒーター・センターセンサーにご飯粒や米粒などの異物がついたまま使用しない
うまく炊けなかったり、炊飯時間がのびる原因になります。



製品の周囲をかこうような場所で使用しない
故障の原因になります。



水をかけたり水分を含んだものの上に置かない
感電・故障の原因になります。

他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない
蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

付属のなべで洗米しない
なべに傷がつく原因になります。

空だきをしない
故障の原因になります。

炊飯するときは必ず内ぶたセットを取りつける
ふきこぼれの原因になります。

外ぶたが確実に閉まっていることを確認してから炊飯をする
うまく炊けない原因になります。

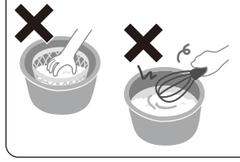
本体や本体のまわりは、清潔にして使用する
機能・性能を維持するため、本体底部には穴を設けてありますが、この穴からほこりや虫が入ると故障の原因になります。
また、虫などが入り故障した場合は、有料修理になります。

なべについて　末永くお使いいただくために、次のことをお守りください。

内面（フッ素被膜）

なべ内面のフッ素被膜は傷がつくと、はがれる原因になりますので、ていねいに取り扱ってください。
フッ素被膜を傷めないために次のことをお守りください。

〈準備のとき〉



- ●米に混じっている異物（石など）を取り除いてから米を洗う
- ●泡立て器などで洗米しない
- ●金属製のざるをあてて洗米しない
- ●炊飯ジャー以外では使わない

〈炊き上がったとき〉

- ●なべで酢を混ぜない（すしめしなど）
- ●金属製のおたまを使わない（おかゆなど）
- ●しゃもじなどでたたかない（よそうときなど）

〈お手入れのとき〉→P.18

- ●スプーンや食器類を入れない
- ●食器洗い乾燥機・食器乾燥器に入れない
- ●調味料を使った場合は、すぐに洗う
- ●スポンジなどの柔らかいもので洗う

- ●シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨材入り洗剤・漂白剤・たわし類（ナイロン・金属製など）・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使わない

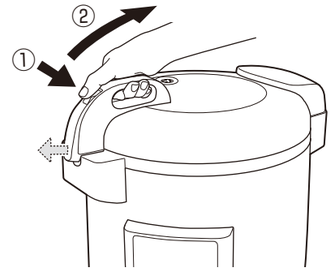
なべ内面のフッ素被膜は使用により消耗します。
- ●色むらができたり、はがれることがありますが、性能や衛生上の支障はありません。
  人体への影響（害）はなく、炊飯・保温をするうえで問題なくご使用いただけます。
- ●フッ素被膜のはがれが気になるときや、なべが変形したときは、購入できます。→P.22

外面
- ●熱による変色が発生する場合がありますが、炊き上がりの性能には影響ありません。
- ●外面は、センサーに触れる大切なところです。汚れの付着や傷つきにご注意ください。

各部のなまえと扱い方

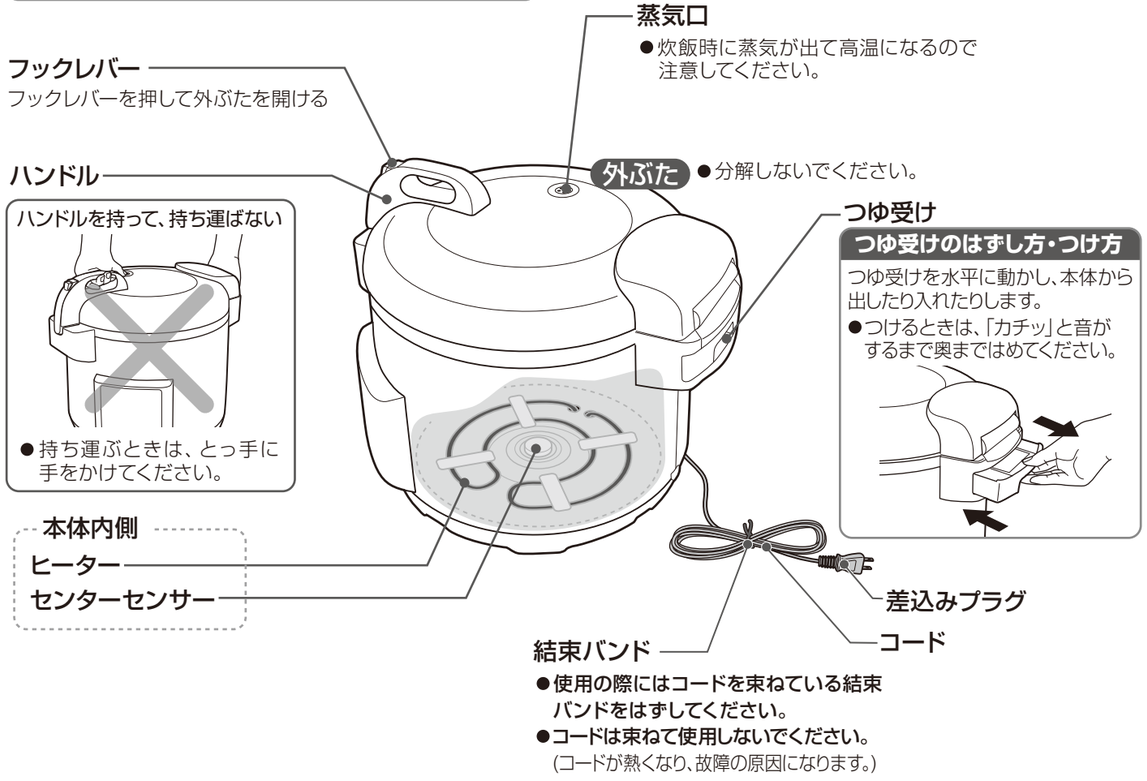
外ぶたの開け方

フックレバーを押して外ぶたを開けます。



リチウム電池について

差込みプラグをコンセントから抜いていても現在時刻やメニューなどを記憶するために、リチウム電池が内蔵されています。リチウム電池はご使用にともない消耗します。→P.22



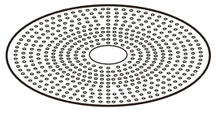
つゆ受けのはずし方・つけ方

つゆ受けを水平に動かし、本体から出したり入れたりします。
- ●つけるときは、「カチッ」と音がするまで奥まではめてください。

付属品

炊飯シート（消耗品→P.22）

炊飯するときに使う
- ●炊飯シートは、なべの内底に敷いてください。→P.11



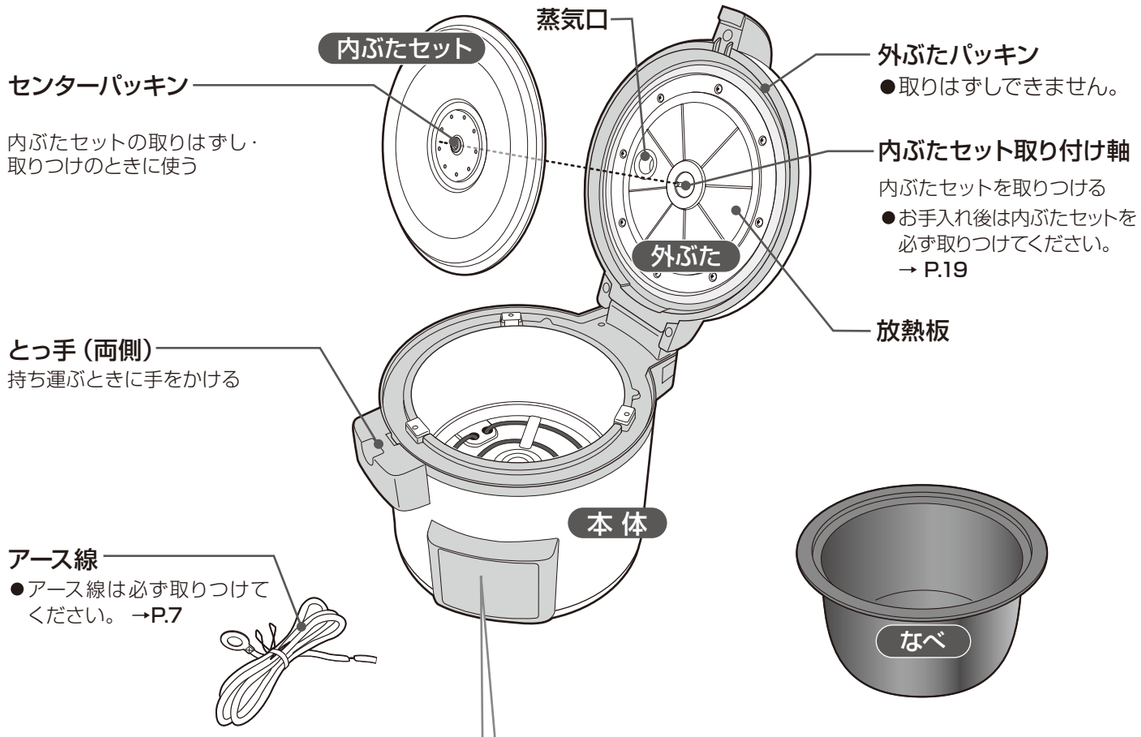
しゃもじ

計量カップ

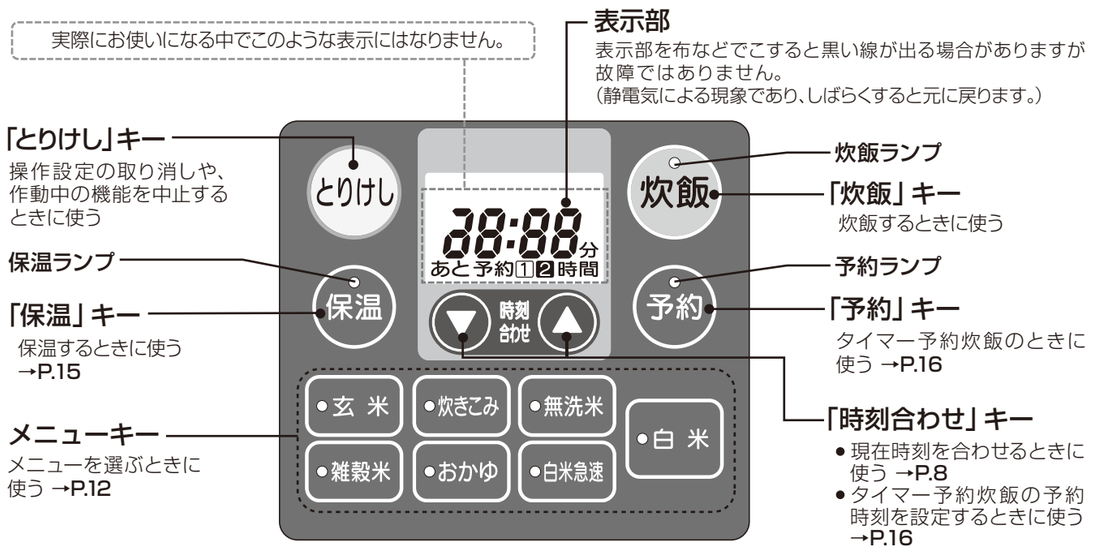
白米用
約180mL（約1合＝約150g）

無洗米専用
約171mL（約1合＝約147g）

各部のなまえと扱い方 つづき



操作部 ●キーは確実に押してください。
●報知音の変化や、「炊飯」キー、「とりけし」キー中央の「●、━」は、目の不自由な方へ配慮したものです。



設置方法

1 電源

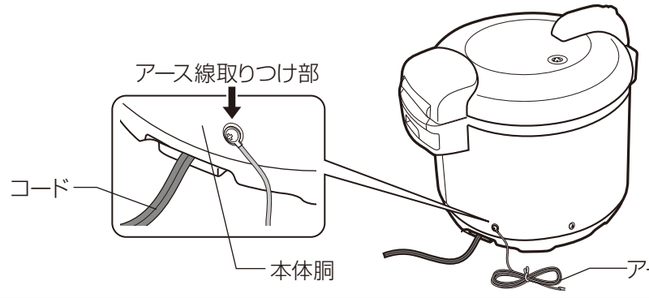
●必ず交流100Vにつないでください。
●タコ足配線はしないでください。
●電気工事はすべて電気設備技術基準に準じて行ってください。
●万一の漏電事故の安全確保のために、漏電遮断器の設置が必要です。使用する電源回路に漏電遮断器がない場合は、必ず取りつけてください。（法令で規定）
なお主幹に漏電遮断器を設けてある場合は、新たに設置する必要はありません。

2 アースをつなぐ

本体への取りつけ方

本体胴のコード出口近くにあるアース線取りつけ部（右図参照）にあるねじで必ず取りつけてください。

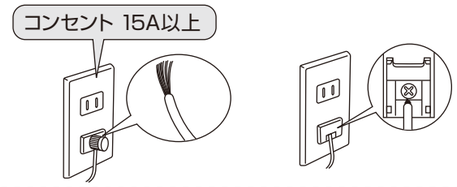
●取りつけにはドライバーなどをご使用ください。



アースの接続方法

コンセントにアース端子がある場合

アース線の先端の皮を取りはずし、アース端子に確実に固定します。



コンセントにアース端子がない場合

●D種接地工事（第3種接地工事）が必要ですので、販売店または電気工事店にご相談ください。
●アース工事は電気工事士の有資格者が行うように法令で定められています。

ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線および漏電遮断機を入れた他の製品のアース線には絶対に接続しないでください。（法令などで禁止されています。）

次の場合は、アース工事（電気工事士の有資格者がD種接地工事をする）をするよう法律で義務付けられています。

湿気の多い場所
飲食店の厨房、土間、コンクリート床、酒・しょうゆなどの醸造・貯蔵庫など

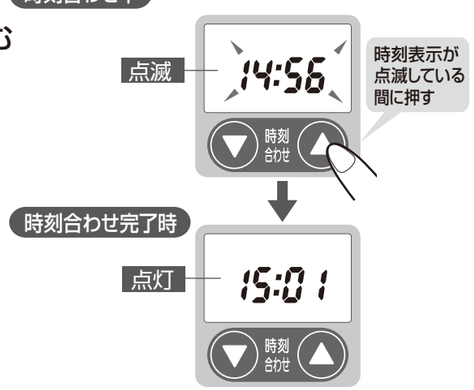
水気のある場所（漏電しゃ断器も取りつける）
鮮魚店、青果店の作業場で水を扱う所、水滴の飛び散る所、地下室など結露の起きやすい所

設置場所の変更やご転居の際には、必ず再度アース線の取りつけを行ってください。

時刻の合わせ方

時刻がずれているときは、次の手順で合わせてください。
●時計は24時間表示です。

例：現在時刻が15:01で、表示が14:56のとき



1 なべを入れ、差込みプラグをコンセントに差し込む

2 ▲または▼を押し、時刻表示が点滅している間に現在時刻に合わせる

▲：1分単位で進む
▼：1分単位で戻る
●押し続けると10分単位で早送りができます。

3 点滅が点灯にかわると時刻合わせ完了
現在時刻に合わせたあと、3秒たつと点滅が点灯にかわります。

●時刻は室温などにより多少誤差を生じることがあります。
●時刻がずれていると、タイマー予約炊飯をするときに予約した時刻に炊き上がりません。
●炊飯中・保温中・タイマー予約炊飯中は、時刻合わせできません。

報知の種類と切りかえ方

この製品には炊飯開始・タイマー予約操作完了・炊飯終了などをメロディーで報知する「お知らせメロディー」機能がついています。
メロディーは、ブザーまたはサイレントに切りかえることができます。

報知の種類とタイミング

報知の種類を次の中から選ぶことができます。

報知の種類と用途 / 鳴るタイミング	メロディー	ブザー	サイレント
	この製品の標準の報知音。工場出荷時は、この設定になっています。	メロディーをブザーにかえたいときに	報知音を消したいときに
炊飯を開始するとき	きらきら星	「ピッ」	
タイマー予約操作が完了したとき	きらきら星	「ピッ」	
炊飯が終了したとき	アマリリス	「ピー」×5回	鳴りません

切りかえ方

1 なべを入れ、差込みプラグをコンセントに差し込む

2 予約を3秒以上押す

●炊飯中・保温中・タイマー予約炊飯中は切りかえることができません。
●操作がうまくできないときは再度**1**からやり直してください。

「予約」キーを3秒以上押すごとに①→②→③と切りかわります。

①メロディー
「アマリリス」が鳴ったら設定完了
→ ②ブザー
「ピー」×3回が鳴ったら設定完了
→ ③サイレント
「ピー」×1回が鳴ったら設定完了

3 切りかえたい報知の設定完了音が鳴ったら切りかえ完了

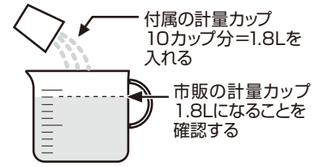
●一度切りかえると切りかえた報知の設定は差込みプラグをコンセントから抜いても記憶されます。

おいしいご飯のコツ

おいしく炊くコツ

●米を正しく計る

計量カップかはかりを使用して米を正しく計ります。
付属の計量カップ以外で米を計ると誤差がでることがあります。
その場合は一度付属の計量カップを使用して正しい米の量を確認してください。



●手早く洗う

米を手早く「洗う」ために
①洗米用のボウルと水をためるボウルを用意してください。
②一度に洗う米の量は1.8L（1.5kg）までにしてください。

①すすぐ…最初はたっぷりの水で大きく2～3回かき混ぜ（約10秒以内）、水はすぐに捨てる（2回繰り返す）
②洗う……手の指を立て、米を30回（約15秒）かき混ぜるようにして洗い、その後たっぷりの水で大きくかき混ぜ、水はすぐに捨てる。これを1セットとして2～4セット繰り返す
③すすぐ…最後にたっぷりの水で手早く2回すすぐ
（①～③を10分以内で行う）

お願い **●フッ素被膜の保護のため、付属のなべで洗米しないでください。**

お知らせ
●十分に洗米してください。不十分な場合、強めなおこげができたり、ぬか臭くなることがあります。
●洗米機で洗米しすぎた米（割れ米が多いなど）を使うと、うまく炊けないことがあります。
●米が割れるような長時間（30分以上）のざる上げはしないでください。

●正しく水加減をする

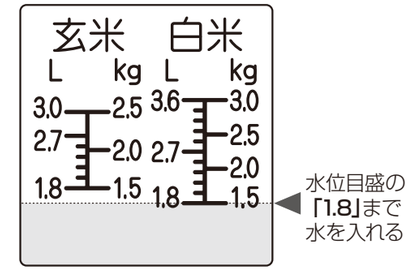
●なべに米を移す前に、**炊飯シートをなべの底に敷いてください。**
●目づまりのない、きれいに洗った炊飯シートをご使用ください。

必ず平らな台の上で水加減をします。
水位目盛は標準的な目安ですので、好みや米の種類・新米度によって水加減を調節してください。

米の種類	軟質米・胚芽米	新米	古米・硬質米
水加減	水位目盛どおり	水位目盛より少なめ	水位目盛より少し多め

お願い
●米を平らにならし、米に合わせて水加減をしてください。
●水加減は左右の目盛を見て、同じ高さに合わせてください。
●お好みのかたさに応じて水加減を調整してください。
●水加減をするときは、炊飯シートの下に米が入ったり、炊飯シートがずれたりしないように、水をゆっくり入れてください。

白米1.8Lまたは、1.5kgのとき



お知らせ ●水を多く入れすぎると、ふきこぼれることがあります。

おこげが気になるとき	●米を浸したときは、新しい水に入れかえるとおこげが少なくなります。（浸水をすると米が吸水していますので、入れかえる水はやや少なくしてください。）

●アルカリ度の強い水を使わない

アルカリ度の弱い水(pH9以下)を使用してください。黄変したり、べたついたご飯になります。

●炊き上がったら、すぐにほぐす

熱いうちにご飯をほぐすことで余分な水分が逃げ、ふっくらおいしくなります。炊き上がり10分以内が目安です。そのままにしておくとご飯がかたまったり、べたついたり、焦げたりします。

おいしいご飯のコツ つづき

保温のコツ

●なべの中でご飯を保存する場合は、必ず保温機能を使う

- 差込みプラグをコンセントから抜いた状態、または保温を取り消した状態でなべの中でご飯を保存するといやなにおいや、つゆが落ちてご飯がべちゃつく原因になります。

●ご飯の乾燥・べちゃつき・いやなにおい・変色を防ぐために、このような保温はしない

- 少量のご飯を長時間保温
- 12時間以上の保温
- ご飯をつぎたして保温
- 冷めたご飯からの保温
- おかゆの保温
- 炊きこみなどの具や調味料を加えて炊いたご飯の保温
- コロッケ·みそ汁などご飯以外のものを保温
- しゃもじを入れたまま保温

●少量のご飯は、なべの中央に盛る

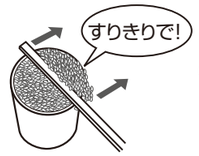
- 保温するご飯の量が少なくなった場合は、乾燥したり、べちゃつきやすくなりますので、なべの中央に盛って保温してください。

ご飯を炊く 基本的な炊き方

●初めてお使いになるときは、なべ・内ぶたセット・つゆ受け・付属品を洗ってください。 →P.18〜P.19

1 米を計る

計量カップやはかりを使って米を計ります。
付属の計量カップを使用するときは、すりきりで計ります。



●玄米を炊くときは「白米用」計量カップをお使いください。

■1カップ当たりの分量の目安

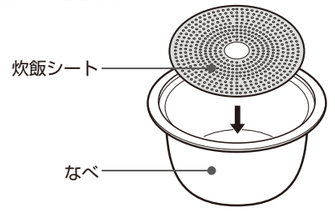
計量カップ	合数	容量	重量
白米用	約1合	約180mL	約150g
無洗米専用	約1合	約171mL	約147g

2 米を洗う

米を別の容器で洗う →フッ素被膜保護のため、付属のなべで洗米しないでください。
→P.9「おいしく炊くコツ」参照

3 炊飯シートをなべの底に敷く

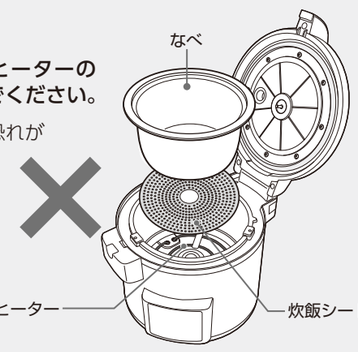
- なべに米を移す前に、炊飯シートをなべの底に敷いてください。
- 目づまりのない、きれいに洗った炊飯シートをご使用ください。



お願い

- 炊飯シートをヒーターの上に載せないでください。

火災・やけどの恐れがあります。



4 米をなべに移し、水加減をする

①米は水を切り、なべの中央に静かに移し、平らな台の上で水加減をする →P.14
②米を平らにならす

- 計量カップで米の量を計った場合は「L」の水位目盛に合わせてください。
- 重量で米の量を計る場合は「kg」の水位目盛に合わせてください。
- 米を勢いよく入れたり、水と同時に入れたりすると炊飯シートがかたよったり、炊飯シートの中に米粒が入ったりして、炊きむらの原因になります。
- 水に浸さなくてもすぐに炊けます。浸しておくと少しやわらかめに炊けます。

無洗米を炊く場合

無洗米のひと粒ひと粒が水になじむように、2〜3回やさしくかき混ぜてから水加減をする

水位目盛は、白米の場合と同じです。

- 無洗米によっては、精米製法などにより米の表面にデンプン質が多く残っている場合があります。米のデンプン質で、水が白くにごっていると焦げ・ふきこぼれ・炊き上がりが悪くなる場合があります。白くにごるときは、1〜2度水を入れかえてすすぎます。

付属の計量カップで計る場合のカップ数

	白米用（約180mL）	無洗米専用（約171mL）
10カップ	1.8L	1.71L
15カップ	2.7L	2.57L
20カップ	3.6L	3.42L

重量で計る場合

米の量は下表に合わせてください。

白米	無洗米
1.5kg	1.47kg
2.0kg	1.96kg
2.5kg	2.45kg
3.0kg	2.94kg

5 なべを本体に入れて、内ぶたセット・つゆ受けを取りつけ、外ぶたを閉め、差込みプラグをコンセントに差し込む

なべ外側・本体内側・内ぶたセット・ヒーター・センターセンサーの水分や異物をふき取ってください。

- なべは下まで確実に入れてください。
- 外ぶたは「カチッ」と音がするまでゆっくりと確実に閉めてください。
- つゆ受けの水を捨ててください。つゆ受けにたまった水をそのままにしておくと、あふれたり、いやなにおいの原因になります。(つゆ受けのはずし方・つけ方→P.5)

6 メニューを選ぶ

炊飯するメニューのメニューキーを押します。
選択したメニューキーのランプが点灯します。

- **「白米」・「無洗米」・「玄米」・「雑穀米」メニューは、一度選んで炊飯すると、次に選び直して炊飯するまで記憶されます。**
  (工場出荷時は「白米」メニューが選択されています。)

「白米」キーを 押した場合

7 炊飯 を押す

メロディー (ブザー) が鳴り、炊飯を開始します。
炊飯ランプが点灯し、むらしに入ると、表示部に炊き上がりまでの残り時間を表示します。

8 炊き上がりのメロディー (ブザー) が鳴り、保温に切りかわったらすぐにご飯をほぐす

炊き上がると自動的に保温に移ります。 →P.15「保温する」参照
炊飯ランプが消灯、保温ランプが点灯し、1時間単位で保温経過時間を表示します。

保温に切りかわったらすぐにご飯をほぐしてください。
ご飯をほぐし、余分な水分を逃がすことで、ご飯のかたまり・べたつき・焦げをおさえます。
- ご飯をほぐすときは、やけどに十分注意してください。

- ご飯をほぐすときになべが回転することがあります。
  なべをミトンなどで押さえると、回転防止やなべ底(外側)の傷つきなどをおさえる効果があります。
- 炊飯の状態により、炊き上がったご飯の底面がうすく焦げることがあります。付属の炊飯シートをお使いください。
- 炊飯中の熱対流により、炊き上がったご飯の表面が凸凹することがあります。
- 炊飯直後や保温中は、室温や外ぶたを開けるタイミングなどにより、つゆがたまることがありますので、ふき取ってください。

9 使用後は とりけし を押し、差込みプラグをコンセントから抜く

- 本体が冷めてからお手入れしてください。
- ぬれた手で差込みプラグを持たないでください。(ショート・感電の恐れ)
- 「とりけし」キーで電源を切っただけ(差込みプラグを接続した状態)では約0.5Wの電力を消費しています。

白米急速について

- 「白米急速」メニューは白米のみ炊くことができます。炊きこみご飯や無洗米にはお使いにならないでください。
- 「白米急速」メニューで炊飯するとご飯が少しかためになり、おこげができることがあります。
- 「白米急速」メニューをタイマー予約炊飯することはできません。
- 「白米急速」メニューを使用したあとは、その前にお使いになったメニュー設定に戻ります。

炊きこみご飯について

- 「炊きこみ」メニューを選んで炊飯してください。
- 「白米急速」メニューでの炊飯はしないでください。
- 保温はしないでください。(におい、変色の原因になります。)
- 付属の炊飯シートをご使用ください。(→P.11)
- 炊きこみご飯の具の量は、米の質量の30～50%が目安です。米や具の量が多すぎると、うまく炊けないことがあります。
- 炊きこみご飯の具は混ぜないで米の上にのせてください。(早切れ、炊きむらの原因)
- 炊きこみご飯はすぐに炊飯してください。タイマー予約炊飯はしないでください。
  (調味料が沈殿してうまく炊けない原因になります。)

ふきこぼれにご注意ください。

水加減を「おかゆ」の水位目盛に合わせた場合は、「おかゆ」メニュー以外で炊飯しないでください。
他のメニューで炊飯するとふきこぼれる恐れがあります。
- **「おかゆ」メニューは記憶されませんので、おかゆを炊飯するときは毎回「おかゆ」メニューを選択してください。**

お願い

連続して炊く場合や保温をやめてすぐ炊く場合は
40分以上冷ましてください。
本体や外ぶたの温度が高いとうまく炊けません。

アドバイス

本体や外ぶたを早く冷ましたい場合、下記の方法をお試しください。
- なべに冷水を入れ、本体内側を冷やす
- 外ぶたを開け、内ぶたセットをはずして放熱板を冷ます

お知らせ

- 報知音(メロディー・ブザー)は他の報知のしかたに切りかえることができます。
  →P.8「報知の種類と切りかえ方」参照

ご飯を炊く

いろいろなご飯を炊く

●無洗米の計量は、「無洗米専用」計量カップをご使用ください。
●無洗米をお使いの場合はP.11「無洗米を炊く場合」をご参照ください。

メニュー	使う米	選択メニュー	水位目盛	炊飯容量(L)[kg]	特長・アドバイス
白米	白米	○白 米	白米	1.8～3.6 [1.5～3.0]	●この製品の標準のかたさ（食感）に炊き上がります。
無洗米	無洗米	○無洗米	白米	1.71～3.42 [1.47～2.94]	●無洗米を炊くときに選びます。
白米急速	白米	○白米急速	白米	1.8～3.6 [1.5～3.0]	●白米を早く炊き上げたいときに選びます。 少しかために炊き上がります。
炊きこみ	白米	○炊きこみ	白米	1.8～2.16 [1.5～1.8]	●調味料はだし汁や水などで薄めて米に加え、水加減したあと、なべの底からよく混ぜます。 薄めなかったり、よく混ぜないと焦げがきつくなったり、うまく炊けないことがあります。 ●具は米の質量（重さ）の30～50%が適量です。 ●具は小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊きます。
おかゆ	白米	○おかゆ	おかゆ	0.6～1.0 [0.5～0.83]	●具は米の質量（重さ）の30～50%が適量です。 ●具は小さめに切り、米の上にのせて米と混ぜずに炊きます。 ●煮えにくい具は、やや少なめにしてください。 ●**青菜類は、あらかじめゆでるなどし、必ず炊き上がってから加えます。** ●玄米は炊けません。
玄米	玄米	○玄 米	玄米	1.8～3.0 [1.5～2.4]	●白米や無洗米を混ぜて炊飯するとふきこぼれたり、うまく炊けないことがありますので、おすすめできません。
雑穀米	雑穀 ＋ 白米 または 無洗米	○雑穀米	白米	1.8～2.16 [1.5～1.8]	●白米や無洗米に雑穀を混ぜる割合は、炊飯量の10%以下にします。 ●雑穀の種類や配合によってかたさが異なります。

炊き上がりまでの時間の目安

	時　間
白米	約50分～1時間
無洗米	約50分～1時間5分
白米急速	約32分～50分
炊きこみ	約55分～1時間5分
おかゆ	約1時間～1時間15分
玄米	約1時間30分～1時間50分
雑穀米	約55分～1時間5分

●電圧100V・室温20℃・水温18℃の場合。
●時間は炊飯をはじめてから保温になるまでの時間です。また電圧・室温・季節・水加減などによりかわります。

保温する

炊き上がると自動的に保温に移ります。

再保温のしかた

保温を取り消したあと、再度保温をする場合

○保温 を押す

保温ランプが点灯し、表示部の保温経過時間が0時間に戻ります。
●ご飯やなべの温度が低いときは再保温をしないでください。

保温時間について

下の表に記載されている保温時間は必ず守ってください。
炊飯終了後、全メニューが保温になりますが「×」のメニューは保温をしないでください。
腐敗やいやなにおいの原因になります。

白米・無洗米・白米急速・玄米・雑穀米	炊きこみ・おかゆ
12時間まで	×

においが気になる場合は

●お手入れ不足、季節や使用環境による室温、外ぶたの開閉、米の種類、洗米方法などにより、雑菌が繁殖しやすくなり、いやなにおいが発生する場合があります。
においが気になる場合は、P.19「内側」のお手入れを行ったあと、保温をお使いいただくと効果的です。

お願い ●なべの中でご飯を保存する場合は、必ず保温機能をお使いください。

お知らせ

●保温中に現在時刻を知りたいときは、▲または▼を押すと表示が切りかわります。再度▲または▼を押すと、保温経過時間に戻ります。

保温経過時間に戻さない場合は、次に炊飯しても保温経過時間を表示しません。

予約してご飯を炊く　タイマー予約炊飯

●食べたい時刻に自動的にご飯を炊き上げます。2つの予約時刻を**「予約1」**と**「予約2」**で記憶します。
●工場出荷時は**「予約1」**は**6:00**、**「予約2」**は**18:00**に設定されています。
●タイマー予約の前に、現在時刻を合わせてください。時刻がずれていると予約した時刻に炊き上がりません。→P.8
●炊飯前の準備はP.11～P.12「基本的な炊き方」の*1*～*5*をご覧ください。

1 メニューキーを押して、メニューを選ぶ

●「白米急速」・「炊きこみ」・「雑穀米」メニューのタイマー予約炊飯はできません。

例
予約1で「7:30」に設定する場合
（「白米」メニューで炊飯）

2 （予約）を押して、「予約1」(または「予約2」)を選ぶ

「予約1」に設定されている時刻表示・炊飯ランプが点滅します。
●もう一度押すと「予約2」に設定されている時刻を表示します。

3 （▲）または（▼）を押して、炊き上げたい時刻に合わせる

（▲）キー:10分単位で進む	（▼）キー:10分単位で戻る

●押し続けると10分単位で早送りができます。
●前回と同じ時刻で予約するときは、時刻合わせの必要はありません。

4 （炊飯）を押す

メロディー（ブザー）が鳴り、タイマー予約が完了します。
炊飯ランプが消灯し、炊き上げたい時刻と予約ランプが点灯します。

●「炊飯」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。
●設定した時刻に炊き上がります。→P.12「基本的な炊き方 8」参照

タイマー予約炊飯のおすすめ時間

メニュー	時　間
白　米	1時間15分～13時間まで
無洗米	1時間15分～13時間まで
おかゆ	1時間30分～13時間まで
玄　米	2時間～13時間まで

お願い

●**タイマー予約炊飯ではおこげが強くなります。付属の炊飯シートをお使いください。**
●**具や調味料を加えた状態でのタイマー予約炊飯はしないでください。具が腐敗したり、調味料が沈殿してうまく炊けないことがあります。**
●夏場など室温が高いときは、米の浸しすぎによる腐敗を防ぐため、なるべく13時間以内（無洗米は8時間以内）で設定してください。

お知らせ

●タイマー予約炊飯のときは、炊き上がりまでの残り時間を表示しません。
●おすすめ時間未満で設定すると、ブザーが鳴り、すぐに炊飯をはじめ、炊き上がりまでの残り時間が表示されます。
●室温または水温が低いときや電圧・水加減などにより、炊き上がり時刻に炊き上がらない場合があります。
●タイマー予約炊飯をすると、米が水を余分に吸うため、やわらかくなったり、ぬかが底にたまり焦げたりする場合があります。
●タイマー予約中に現在時刻を知りたいときは、（▲）または（▼）を押すと表示が切りかわります。

タイマー予約中にタイマー予約炊飯を取り消したいときは…

（とりけし）**を押す**　予約ランプが消灯し、現在時刻表示に戻ります。

お手入れ

●炊飯・保温のあと、毎回お手入れしてください。

●必ず差込みプラグをコンセントから抜き、本体・なべが冷めてから行ってください。

●シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨材入り洗剤・漂白剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などを使わないでください。
(表面に傷がついたり、変色・割れ・劣化・腐食の原因になります。)

●食器洗い乾燥機・食器乾燥器を使用しないでください。(傷・変形・変色の原因になります。)

●お手入れ後は、内ぶたセット・つゆ受けを正しく取りつけてください。

外側

固く絞った柔らかい布でふく

●化学ぞうきんを使うときは、強くふいたり長い時間触れさせないでください。
(表面に傷がついたり、変色・割れ・劣化・腐食の原因になります。)

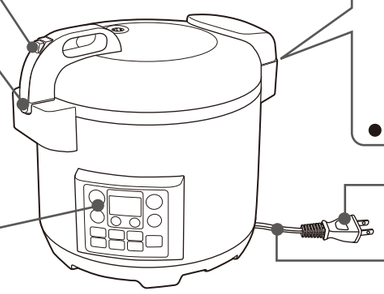
●本体内側には絶対に水が入らないようにしてください。

フックレバー
フック

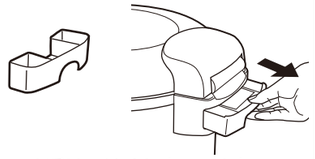
フックレバー・フックの周囲にご飯粒や米粒などの異物が詰まっているときは、竹ぐしなどで必ず取り除く

●外ぶたが開かなくなることがあります。

操作部
乾いた柔らかい布でふく



つゆ受け(本体外側)
湯または水に浸しスポンジで洗う



●つゆ受けのはずし方・つけ方→P.5

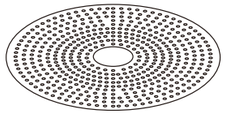
差込みプラグ
乾いた柔らかい布でふく

コード
乾いた柔らかい布でふく

炊飯シート

湯または水に浸し、スポンジなどの柔らかいもので洗うか軽くもみ洗いする

汚れが気になる場合は台所用中性洗剤を使って洗う



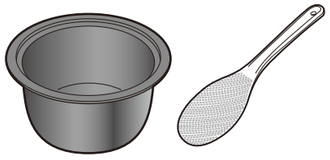
●炊飯シートは消耗品です。汚れや破損がひどくなったときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。 →P.22

お願い

炊飯のつど必ず洗ってください。
強く引っ張ったり、刃物などの鋭利なものを当てないでください。
穴は、目詰まりのないようにしてください。

なべ (→P.4)・しゃもじ

台所用中性洗剤と柔らかいスポンジなどで洗う



●アルカリ性洗剤(食器洗い乾燥機専用洗剤など)、みがき粉や金属たわし・ナイロンたわしなどのかたいもので洗わないでください。なべ外面の黒色がはがれると、故障やうまく炊けない原因になります。

●たたいたり、こすったりしないで、ていねいに扱ってください。

計量カップ

柔らかいスポンジなどで洗う

汚れが気になる場合は台所用中性洗剤を使って洗う

においが気になる場合のお手入れ

1 なべの「白米」の水位目盛1.8[L]まで水を入れる
2 外ぶたを閉め ○白米急速 を押して「白米急速」を選ぶ
3 ○炊飯 を押す
4 メロディー(ブザー)が鳴り、保温に切りかわったら とりけし を押す
5 本体が冷めてから、製品全体のお手入れをする

内側

●本体内側には絶対に水が入らないようにしてください。

内ぶたセット

内ぶたセットごと、湯または水に浸し柔らかいスポンジなどで洗い、水分をよくふき取る

●内ぶたセットはご使用後、必ずお手入れをしてください。汚れが残ったまま放置すると、茶色く変色したり、さびの原因になります。

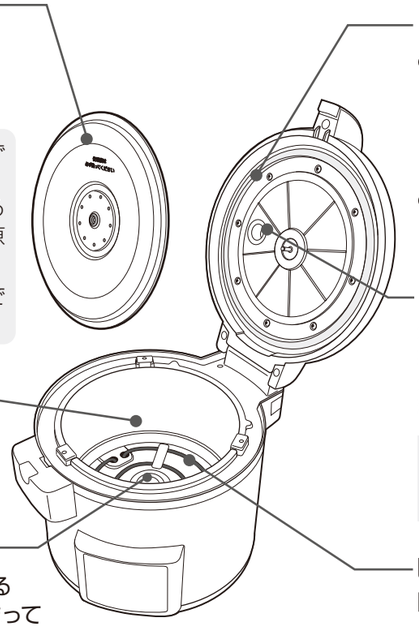
●センターパッキンははずさないでください。

本体内側

固く絞った柔らかい布でふき取る

センターセンサー

固く絞った柔らかい布でふき取る
ご飯粒や米粒などの異物が詰まっているときは、竹ぐしなどで取り除く



外ぶたパッキン

●ご飯粒などがつくと蒸気もれやご飯の乾燥により、おいしく炊けなかったり、おいしく保温できない原因になりますので取り除いてください。

●外ぶたパッキンは取りはずせません。

外ぶた・蒸気口

外ぶたをしっかり持ち、固く絞った柔らかい布でふく
外ぶたの内側についたおねばやご飯粒をきれいにふき取る

●汚れが残ったまま放置すると、茶色く変色したり、さびの原因になります。

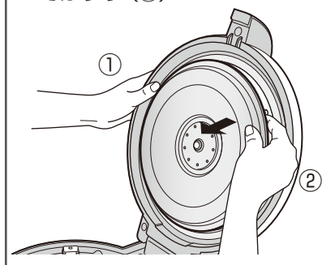
ヒーター

固く絞った柔らかい布でふき取る
ご飯粒や米粒などの異物があれば、竹ぐしなどで取り除く

内ぶたセットのはずし方・つけ方

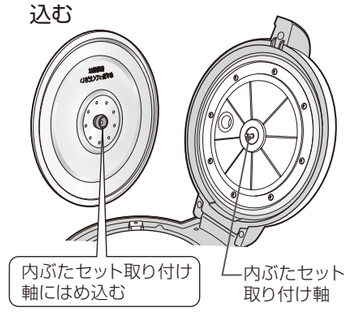
はずし方

片手で外ぶたをささえながら(①)、もう一方の手で内ぶたセットの外周部を手前に引いてはずす(②)



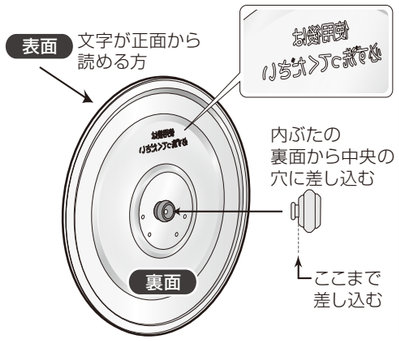
つけ方

センターパッキンの穴に内ぶたセット取り付け軸に合わせ、はめ込む



センターパッキンは、はずさないでください。

はずれた場合は、以下の方法で取りつけてください。



故障かなと思ったとき

●修理のお問い合わせ前に、一度お調べください。

	症　状	お調べいただくこと
炊飯	ご飯がかたい・やわらかい	●ご飯のかたさ、やわらかさが気になる場合には、付属の計量カップで米1カップに対し20cc程の水の量をお好みで加減してください。(1.8Lで200cc、3.6Lで400cc) ●傾いた場所で水加減をすると、水量が多くなったり、少なくなったりして、ご飯のかたさがかわります。 ●銘柄・産地・保存期間（新米・古米）などにより、ご飯のかたさがかわります。 ●室温・水温などにより、ご飯のかたさがかわります。 ●タイマー予約炊飯をすると、ご飯がやわらかくなることがあります。 ●「白米急速」メニューで炊飯をすると、ご飯がべたついたり、かたくなることがあります。 ●なべが変形していませんか？ ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ●白米を「無洗米専用」計量カップで計って炊飯していませんか？ ●炊き上がったご飯をよくほぐしましたか？ **→炊き上がったご飯をよくほぐしてください。** ●洗米した米を長時間ざる上げしたり、冷蔵庫で保存していませんか？ ●油脂類を入れて炊飯していませんか？ **→油脂分が多いとうまく炊けないことがあります。** ●炊きこみなどの具を、米と混ぜて炊飯していませんか？ **→米と混ぜずに、米の上にのせてください。** ●なべ外側に油脂類がついていませんか？ ●なべ外側・本体内側・ヒーター・センターセンサーに水分や異物がついていませんか？ **→ふき取ってください。**
	ご飯がひどく焦げる	●なべ外側・本体内側・ヒーター・センターセンサーにご飯粒や米粒などの異物がついていませんか？ ●長時間水に浸けたり、タイマー予約炊飯をすると、ぬかが底にたまり、焦げやすくなります。 ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ●なべが変形していませんか？ ●付属の炊飯シートを入れて炊飯してください。
	炊き上がったご飯の表面が凸凹になる	●炊飯中の熱対流により、炊き上がったご飯の表面が凸凹することがあります。 ●内ぶたセットが変形していませんか？ ●なべが変形していませんか？
	炊飯中にふきこぼれる	●メニューや水加減を間違えていませんか？ →P.14 特に「おかゆ」メニューはふきこぼれやすいので間違えないようにご注意ください。 **→P.13「ふきこぼれにご注意ください。」参照** ●内ぶたセットをつけ忘れていませんか？ ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ●なべ・内ぶたセットが変形していませんか？
	炊飯できないキー操作できない	●差込みプラグをコンセントに差し込みましたか？ ●表示部に「**E01**」・「**E02**」など表示していませんか？ →P.22 ●保温ランプが点灯していませんか？ **→「とりけし」キーを押してから再度「炊飯」キーを押してください。** ●なべを入れ忘れていませんか？ **→なべを確実に入れてください。**
	外ぶたと本体の間から蒸気がもれる	●外ぶたが変形していたり、外ぶたパッキンが切れていないかを調べてください。 ●外ぶたパッキンが汚れていませんか？ **→汚れている場合はお手入れをしてください。** ●なべが変形していませんか？
炊飯／保温	炊飯・保温中に音がする	●「カチッ」「カチッ」音はマイコンが働いて火力調節をしている音です。 ●きしみ音は本体の熱膨張によるもので異常ではありません。 ●なべに水滴がついていると「パチパチ」と大きな音がする場合があります。 **→なべの水滴や異物をふき取ってから本体に入れてください。**

	症　状	お調べいただくこと
保温	保温中、ご飯がにおう・べちゃつく	●しゃもじを入れたまま保温していませんか？ ●冷めたご飯をあたため直していませんか？ ●炊き上がったご飯をよくほぐしましたか？ **→炊き上がったご飯をよくほぐしてください。** ●洗米が不十分で、ぬかが残っていませんか？ ●炊きこみご飯を炊いたあとは、においが残ることがあります。 **→念入りになべを洗い、「においが気になる場合のお手入れ」を行ってください。** →P.18 ●なべの中でご飯を保存する場合に、保温機能を使わずにそのまま放置していませんか？ **→保温機能を使わずにそのまま放置するといやなにおいの原因になります。** →P.10 ●炊飯・保温のあと毎回お手入れをしていますか？ **→お手入れ不足、季節や使用環境による室温、外ぶたの開閉、米の種類、洗米方法などにより、雑菌が繁殖しやすくなり、いやなにおいが発生する場合があります。** **においが気になる場合は、P.19「内側」のお手入れを行ったあと、保温をお使いいただくと効果的です。** ●電源を切っていませんか？
	保温中、ご飯が変色・乾燥する	●12時間以上の保温をしていませんか？ ●米や水の種類により、炊き上がり後のご飯が黄色く見えることがあります。 ●外ぶたがきちんと閉まっていますか？ **→外ぶたが少しでも開いていると蒸気がもれ、乾燥します。** （外ぶた、なべのつばなどが変形していませんか？） ●少量のご飯を保温していませんか？ **→少なくなったご飯はなべの中央によせて保温するか、ラップして冷蔵してください。** ●胚芽米、分づき米を保温していませんか？
	保温経過時間を表示しない	●現在時刻を表示していませんか？ **→「時刻合わせ」キーを押して表示を切りかえてください。**→P.15「お知らせ」参照
予約	予約をするとすぐに炊飯がはじまる	●現在時刻は合っていますか？ **→時計は24時間表示です。もう一度、確認してください。** ●タイマー予約炊飯のおすすめ時間未満に設定した場合は、すぐに炊飯がはじまります。
	予約した炊き上がり時刻に炊けない	●現在時刻は合っていますか？ **→時計は24時間表示です。もう一度、確認してください。** ●室温または水温が低いときや電圧・水加減などにより、炊き上がり時刻に炊き上がらない場合があります。
	予約できない	●タイマー予約操作の最後に「炊飯」キーを押しましたか？ **→「炊飯」キーを押さないと、タイマー予約は完了しません。** ●「7:00」が点滅していませんか？ **→時刻合わせをしないとタイマー予約を受けつけません。** →P.8 ●タイマー予約を受けつけないメニューを選択していませんか？ →「白米急速」・「炊きこみ」・「雑穀米」メニューのタイマー予約炊飯はできません。
その他	停電が起こったら	●ご飯を炊きながら、電気ポットで湯をわかしたり、電子レンジをお使いになると定格電流を超えてブレーカーが下りることがあります。 **→炊飯ジャーは単独のコンセントでお使いください。ブレーカーを復帰させたとき停電時間が10分未満なら継続して炊きはじめます。**
	外ぶたの内側や内ぶたセットにさびのような茶色い汚れがつく	●おねばなどの汚れが付着している場合がありますのでお手入れをしてください。 →P.19

こんな表示をしたとき

	表　示	お調べいただくこと
エラー表示	E01 E02	●故障です。 **→お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。**
	H01 H02	●ふたセンサーやセンターセンサーが高温になっています。 **→「とりけし」キーを押し、外ぶたを開け40分以上冷ましてください。** （やけどにご注意ください。） **→早く冷ましたい場合 →P.13「アドバイス」参照**
	H04	●なべの入れ忘れです。 **→なべを確実に入れてください。**
	表示が消えた 7:00 が点滅する	●内蔵のリチウム電池が切れています。 差込みプラグをコンセントから抜くと表示や記憶（現在時刻・メニュー・保温状態）は消えますが、差込みプラグを差し込み、時刻を合わせ直すと通常どおり使えます。 7:00点滅のままで炊飯を行うと、炊飯中に現在時刻は表示されません。 取りかえられる場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご依頼ください。有料で電池をお取りかえいたします。
	表示がおかしくなる	●差込みプラグをコンセントからいったん抜いて、もう一度差し込んでください。 **（7:00 が点滅した場合は、時刻を合わせ直してください。）→P.8**

部品の交換・購入について

●損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
●消耗品は、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
●交換の際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
（ホームページでのご購入はP.23参照）

部品名	部品番号
内ぶたセット	C141-6B
な　べ	B445-6B
しゃもじ	BE436063L-00
白米用計量カップ	615784-00
無洗米専用計量カップ	617824-00
炊飯シート（消耗品）	BE436064M-00

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

ただし、炊飯シートは消耗品のため、保証期間内でも「有料」です。

3. 修理を依頼されるとき

「故障かなと思ったとき」「こんな表示をしたとき」**(P.20〜P.22)**をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、コンセントから差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

≪保証期間中≫

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

≪保証期間を経過しているとき≫

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

■お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内

象印マホービン　お客様サポート
https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/

お客様ご相談センター フリーダイヤル 携帯OK **0120-345135**

受付時間　9:00〜17:00　月曜日〜金曜日（祝日・弊社休業日を除く）
●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ……TEL（06）6356-2451（有料）
●FAXでのお問い合わせ……FAX（06）6356-6143（有料）
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043　大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

仕 様

型　名		NS-QC36
炊飯容量（約し）［　］内はkg	白米	1.8〜3.6　[1.5〜3.0]
	無洗米	1.71〜3.42　[1.47〜2.94]
	白米急速	1.8〜3.6　[1.5〜3.0]
	炊きこみ	1.8〜2.16　[1.5〜1.8]
	おかゆ	0.6〜1.0　[0.5〜0.83]
	玄米	1.8〜3.0　[1.5〜2.4]
	雑穀米	1.8〜2.16　[1.5〜1.8]
電源		交流 100V　50/60Hz
消費電力		1310W
平均保温時消費電力		46W※1
炊飯方式		直接加熱方式
コードの長さ		1.5m
外形寸法（約cm）		幅47×奥行38.5×高さ40（76※2）
質量		約11kg

●特定地域（高い山・厳寒地）においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさけください。
●この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After-sales service for this appliance is not available outside of Japan.
此产品只针对于日本国内专用交流电压 100V 所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。
另亦无法对此提供售后维修服务。
此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。
另亦無法對此提供售後維修服務。
본 제품은 일본 국내교류 100V전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다.
A/S 또한 불가능합니다.

※1 ●平均保温時消費電力は、室温20℃で最大炊飯容量の場合です。
●電源が「とりけし」の状態での消費電力は、約0.5Wです。（差込みプラグを接続した状態）
※2 ●外ぶたを開けたときの高さです。